洪水時の避難確保計画

令和　年　月　日

〇〇〇〇〇〇〇〇

１　計画の目的

この計画は、水防法第１５条の３第１項に基づくものであり、本施設の利用者の洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。

２　計画の報告

計画を作成及び必要に応じて見直し・修正をしたときは、水防法第１５条の３第２項に基づき、遅滞なく、当該計画を名寄市へ報告する。

３　計画の適用範囲

この計画は、本施設に勤務又は利用する全ての者に適用するものとする。

【施設の状況】

|  |
| --- |
| 人　　　数 |
| 昼　間　・　夜　間 | 休　日 |
| 利用者 | 施設職員 | 利用者 | 施設職員 |
| 昼　間〇〇名 | 昼　間〇〇名 | 休　日〇〇名 | 休　日〇〇名 |
| 夜　間〇〇名 | 夜　間〇〇名 |

【施設周辺の避難経路図】

　　洪水時の避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域及び浸水深から以下の場所とする。

|  |
| --- |
| 避難経路図 |
|

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | 建物階数 | 浸水深 |
|  |  |  |

 |

４　防災体制

連絡体制及び対策本部は、以下のとおり設置する。

【防災体制確立の判断時期及び役割分担】

|  |
| --- |
| 対応要員 |

|  |
| --- |
| 活動内容 |

|  |
| --- |
| 体制確立の判断時期 |

|  |
| --- |
| 体制 |

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
| 注意体制確立 |

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
| 警戒体制確立 |

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
| 非常体制確立 |

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
|  |

５　情報収集・伝達

（１）情報収集

収集する主な情報及び収集方法は、以下のとおりとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 収集する情報 | 収集方法 |
| 気象情報 |  |
| 洪水予報・河川水位 |  |
| 高齢者等避難避難指示 |  |

（２）情報伝達

ア　「施設内緊急連絡網」に基づき、また館内放送や掲示板を用いて、体

制の確立状況、気象情報、洪水予報等の情報を施設内関係者間で共有す

る。

イ　体制確立時、あらかじめ市と調整した事項について、市に報告する。

６　避難誘導

避難誘導については、次のとおり行う。

（１）避難場所

避難場所は下表のとおりとする。また、悪天候の中の避難や、夜間の避難は危険もともなうことから、施設における想定浸水深が浅く、建物が堅牢で家屋倒壊のおそれがない場合、屋内安全確保を図るものとする。その場合は、備蓄物資を用意する。

（２）避難経路

避難場所までの避難経路については、「避難経路図」のとおりとする。

（３）避難誘導

避難場所までの移動距離及び移動手段は、以下のとおりとする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 名　称 | 移動距離 | 移動手段 |
| 避難場所 |  | （　　　　）ｍ | □徒歩□車両（　　　　）台 |
| 屋内安全確保 |  |  |  |

７　避難の確保を図るための施設の整備

情報収集・伝達及び避難誘導の際に使用する資器材等については、下表「避難確保資器材等一覧」に示すとおりである。

これらの資器材等については、日頃からその維持管理に努めるものとする。

避難確保資器材一覧

|  |  |
| --- | --- |
| 区　分 | 備　蓄　品 |
| 情報収集・伝達 | □テレビ　□ラジオ　□タブレット　□ファックス　□携帯電話□懐中電灯 □電池 □携帯電話用バッテリー |
| 避難誘導 | □名簿（従業員、施設利用者）　□案内旗　□タブレット　□携帯電話　□懐中電灯　□携帯用拡声器　□電池式照明器具　□電池　□携帯電話用バッテリー　□ライフジャケット　□蛍光塗料 |
| 施設内の一時避難 | □水（１人あたり　　　ℓ）　　□食料（１人あたり　　　食分）□寝具　□防寒具 |
| 高齢者 | □おむつ・おしりふき |
| 障害者 | □おむつ・おしりふき |
| 乳幼児 | □おむつ・おしりふき　□おやつ　□おんぶひも |
| その他 | □ウェットティッシュ　□ゴミ袋　□タオル□（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |
| --- |
| 浸水を防ぐための対策 |
| □土のう　□止水版　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

８　防災教育及び訓練の実施

（１）毎年〇月に新規採用の従業員を対象に研修を実施する。

（２）毎年〇月に全従業員を対象として、情報収集・伝達及び避難誘導に関す

る訓練を実施する。

（３）訓練の実施後、「別紙１　訓練実施結果報告書」を名寄市に提出し、訓練結果を報告する。

（４）その他、年間の教育及び訓練計画を毎年３月中下旬に作成する。

９　自衛水防組織の業務に関する事項

自衛水防組織を設置する場合のみ作成

（１）別添「自衛水防組織活動要領」に基づき自衛水防組織を設置する。

（２）自衛水防組織においては、以下のとおり訓練を実施するものとする。

ア　毎年〇月に新たに自衛水防組織の構成員となった従業員を対象として研修を実施する。

イ　毎年〇月に行う全従業員を対象とした訓練に先立って、自衛水防組織の全構成員を対象として情報収集・伝達及び避難誘導に関する訓練を実施する。

（３）自衛水防組織の報告

自衛水防組織を組織または変更をしたときは、水防法第１５条の３第２項に基づき、遅滞なく、当該計画を市長へ報告する。

10　防災教育及び訓練の年間計画

|  |  |
| --- | --- |
| 防災体制の確立・避難確保計画の年度版作成情報収集伝達要員・避難誘導要員の任命や外部からの支援体制等を確認し、避難確保計画に反映します。 | 実施予定月日 |
| （　　　月　　　日） |

|  |  |
| --- | --- |
| 従業員への防災教育〇避難確保計画等の情報の共有○過去の被災経験や災害に対する知恵の伝承　など | 実施予定月日 |
| （　　　月　　　日） |

|  |  |
| --- | --- |
| 施設利用者への防災教育〇水害の危険性や避難場所の確認○緊急時の対応等に関する保護者、家族への説明　など | 実施予定月日 |
| （　　　月　　　日） |

　　　通所施設

|  |  |
| --- | --- |
| 情報伝達訓練〇従業員の緊急連絡網の試行○保護者への情報伝達手段（メール・電話等）の確認、情報伝達の試行　など | 実施予定月日 |
| （　　　月　　　日） |
| 保護者への引き渡し訓練〇保護者の緊急連絡網の試行○連絡後、全施設利用者を保護者に引き渡すまでにかかる時間の計測　など | 実施予定月日 |
| （　　　月　　　日） |

　　　入所施設

|  |  |
| --- | --- |
| 情報伝達訓練〇従業員の緊急連絡網の試行○家族者への情報伝達手段（メール・電話等）の確認、情報伝達の試行　など | 実施予定月日 |
| （　　　月　　　日） |
| 従業員の非常参集訓練〇従業員の緊急連絡網の試行○連絡後、全従業員の参集かかる時間の計測　など | 実施予定月日 |
| （　　　月　　　日） |

|  |  |
| --- | --- |
| 避難訓練○防災体制と役割分担の確認、試行○施設から避難場所までの移動にかかる時間の計測　など | 実施予定月日 |
| （　　　月　　　日）（　　　月　　　日）（　　　月　　　日） |

|  |  |
| --- | --- |
| 避難確保計画の更新避難を円滑かつ迅速に確保するために、避難確保計画に基づく訓練を実施し、必要に応じて計画を見直します。 | 実施予定月日 |
| （　　　月　　　日） |

11　施設利用者緊急連絡先一覧表

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設利用者 | 緊急連絡先 | その他（緊急搬送先当） |
| 氏名 | 年齢 | 住所 | 氏名 | 続柄 | 電話番号 | 住所 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

12　緊急連絡網

上段に「氏名」、

下段に「連絡先（電話番号）」

を入れてください。

　※市へ提出する際は、電話番号を記載しなくて良いです。

|  |
| --- |
|  |
|  |

従業員用と施設利用者の保護者・家族用をそれぞれ作成してください。

|  |
| --- |
|  |
|  |

メールや災害用伝言ダイヤル（171）を

利用した連絡方法も確立しておきましょう

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

13　外部機関等への緊急連絡先一覧表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 連絡先 | 担当部署 | 担当者氏名 | 電話番号 | 連絡可能時間 | 備考 |
| 市（防災担当） |  |  |  |  |  |
| 市（福祉担当） |  |  |  |  |  |
| 消防署 |  |  |  |  |  |
| 避難誘導等の支援者 |  |  |  |  |  |
| 医療機関 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

14　対応別避難誘導方法一覧表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対応内容 | 氏名 | 連絡先 | 移動手段 | 担当者 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

該当番号を記入

・避難場所へ移動

　　１.単独歩行が可能　２.介助が必要　３.車いすを使用

４.ストレッチャーや担架が必要　５.その他

・その他の対応

　　６.自宅に帰宅　７.病院に搬送　８.その他

15　防災体制一覧表

|  |
| --- |
| 管理権限者（　　　　　　　　）　（代行者　　　　　　　　） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報収集伝達要員 | 担当者 | 役　割 |
| 班長（　　　　　　　）班員（　　　　）名　・　・　・　・ | □状況の把握、情報内容の記録□館内放送等による避難の呼び掛け□洪水予報等の情報の収集・伝達□関係者及び関係機関との連絡 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 避難誘導要員 | 担当者 | 役　割 |
| 班長（　　　　　　　）班員（　　　　）名　・　・　・　・ | □避難誘導の実施□未避難者、要救助者の確認 |

訓練実施結果報告書

別紙１

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 |  |
| 実施日時 | 年　　　月　　　日　　　　　時　　分　から　　　時　　分　まで |
| 実施場所 |  |
| 想定災害（該当する□にチェックをする。） | □　洪水　　　□土砂災害　　　□高潮　　　□津波　□　その他の災害（　　　　　　　　） |
| 訓練種類・内容（該当する□にチェックをする。） | □　図上訓練 | □　情報伝達訓練 |
| □　避難経路の確認訓練 | □　立退き避難訓練 |
| □　垂直避難訓練 | □　持ち出し品の確認訓練 |
| □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （訓練内容を適時自由記載） |
| 訓練参加者・参加人数 | 従業者（全員・一部）　　　　　　名（うちパート・アルバイト　　　　　　名）施設利用者（全員・一部）　　　　名（うち通所者　　　　　　名）その他訓練参加者：施設利用者の家族　　　名地域の協力者　　　　　名その他　　　　　　　　名 |
| 訓練実施責任者 | 職　　　　　　　　　　　　氏名 |
| 確認事項 | □　避難支援に要した人数 | 名 | □　避難に要した時間 |  時間　　　分 |
| □　避難先や避難経路の安全性 |
| その他 |
| 訓練によって確認された課題とその改善方法等 |  |
| 訓練記録作成者 | 職　　　　　　　　　　　　氏名 |

 |

別添　「自衛水防組織活動要領」

自衛水防組織を設置する場合のみ作成

（自衛水防組織の編成）

第１条　管理権限者は、洪水時等において避難確保計画に基づく円滑かつ迅速な避難を確保するため、自衛水防組織を編成するものとする。

２　自衛水防組織には、統括管理者を置く。

(1) 統括管理者は、管理権限者の命を受け、自衛水防組織の機能が有効に発揮できるよう組織を統括する。

(2) 統括管理者は、洪水時等における避難行動について、その指揮、命令、

監督等一切の権限を有する。

３　管理権限者は、統括管理者の代行者を定め、当該代行者に対し、統括管理者の任務を代行するために必要な指揮、命令、監督等の権限を付与する。

４　自衛水防組織に、班を置く。

(1) 班は、総括・情報班及び避難誘導班とし、各班に班長を置く。

(2) 各班の任務は、別表１に掲げる任務とする。

(3) 防災センター（最低限、通信設備を有するものとする）を自衛水防組織

の活動拠点とし、防災センター勤務員及び各班の班長を自衛水防組織の中

核として配置する。

（自衛水防組織の運用）

第２条　管理権限者は、従業員の勤務体制（シフト）も考慮した組織編成に努め、必要な人員の確保及び従業員等に割り当てた任務の周知徹底を図るものとする。

２　特に、休日・夜間も施設内に利用者が滞在する施設にあって、休日・夜間に在館する従業員等のみによっては十分な体制を確保することが難しい場合は、管理権限者は、近隣在住の従業員等の非常参集も考慮して組織編成に努めるものとする。

３　管理権限者は、災害等の応急活動のため緊急連絡網や従業員等の非常参集計画を定めるものとする。

（自衛水防組織の装備）

第３条　管理権限者は、自衛水防組織に必要な装備品を整備するとともに、適正な維持管理に努めなければならない。

(1) 自衛水防組織の装備品は、別表２「自衛水防組織装備品リスト」のとお

りとする。

(2) 自衛水防組織の装備品については、統括管理者が防災センターに保管し、

必要な点検を行うとともに点検結果を記録保管し、常時使用できる状態で

維持管理する。

（自衛水防組織の活動）

第４条　自衛水防組織の各班は、避難確保計画に基づき情報収集及び避難誘導等の活動を行うものとする。

別表１　「自衛水防組織の編成と任務」

自衛水防組織を設置する場合のみ作成

|  |
| --- |
| 管理権限者（　　　　　　　　）　（代行者　　　　　　　　） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 総括・情報班 | 担当者 | 役　割 |
| 班長（　　　　　　　）班員（　　　　）名　・　・　・　・ | □自衛水防活動の指揮統制、状況の把握、情報内容の記録□館内放送等による避難の呼び掛け□洪水予報等の情報の収集□関係者及び関係機関との連絡 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 避難誘導班 | 担当者 | 役　割 |
| 班長（　　　　　　　）班員（　　　　）名　・　・　・　・ | □避難誘導の実施□未避難者、要救助者の確認 |

別表２　「自衛水防組織装備品リスト」

自衛水防組織を設置する場合のみ作成

|  |  |
| --- | --- |
| 任務 | 装備品 |
| 総括・情報班 | 名簿（従業員、利用者等）情報収集及び伝達機器（ラジオ、タブレット、トランシーバー、携帯電話等）照明器具（懐中電灯、投光機等） |
| 避難誘導班 | 名簿（従業員、利用者等）誘導の標識（案内旗等）情報収集及び伝達機器（タブレット、トランシーバー、携帯電話等）懐中電灯携帯用拡声器誘導用ライフジャケット蛍光塗料 |